

# きほく人奮闘記



いのうえ ゆくひろ  
**井上 征廣さん**

高校時代から「兄ちゃん」と、皆に親しまれている井上征廣さん。長年、地域のお兄さんの存在として、分野を問わず幅広く活動しています。

平成4年、誰でも手軽に巡拝できるようにと、日吉地区の勝山城跡地周辺の山道を開拓して作られた「ミニ四国八十八ヶ所」。井上さんは、この作業に携わった最後の1人です。現在、井上さんが中心となり、毎年4月中旬に行われる縁日前に仲間を集って清掃活動を行っています。

しかし、管理する側と参拝する側の

高齢化を考えると、今後山に登るのは困難になり、廃れていくのではないかと心配した井上さんは、県道沿いにある日吉霊場の本堂の近くに移設させてはどうかと考え、仲間に協力を呼びかけました。すると、多くの人たちが賛同し、今年の3月、無事完成しました。

4月22日には移転を記念し、例年より盛大に縁日を開催。今年は、100人以上の人たちが参拝に訪れ、「下ろしてくれてありがとう」という感謝の声をたくさんもらったそうで、井上さんは「皆さんに喜んでもらって、本当によかった」と、笑みを浮かべていました。

今年、79歳を迎えた井上さんですが、周りの人が驚くほど、衰え知らずの兄ちゃん。農業や仕事の他に、卓球、バレーやペタンクなど、休む間もなく1日中体を動かしています。「毎日忙しいからこそ、元気でおれる」と話す井上さん。そして、1番の元気の源は「さまざまな交流でできた仲間と会って、ワイワイガヤガヤと話すこと」だそう。「今回もそんな仲間に助けてもらい、無事移設することができて、とても感謝している」と、目を細めていました。

「これからはのんびりと暮らしたいと思うこともあるけど、多分体を動かさずにはおれんね」と笑顔で話す井上さん。いつまでも皆の兄ちゃんとして走り続ける姿がありました。

## 鬼丸 ほんのぼの日記

作 榊形 浩人  
絵 にのみや なつみ



人口と世帯数		4/30現在
人口	10,521人	
男性	4,924人	
女性	5,597人	
世帯数	5,095世帯	
※外国人住民を含みます。		

**編集後記**  
▼愛治小学校で行われた林業教室。皆さんは「森」と「林」の違いを知っていますか? 「森」は自然に生えている木、「林」は植樹したものだそうです。これから、私も子どもたちと一緒に林業について学ばせていただこうと思います。

▼今月号から「わがまち自慢百景」というコーナーを新設しました。このコーナーでは、町外の皆さんに自慢できる鬼北の風景や、鬼北に住んでも、あまり知られていない絶景スポットや、思わず目を疑ってしまうような面白いものなどを紹介します。皆さんの中にも、町内外の方に自慢できる場所や物など、とっておきのものを知っている方がおられましたら、ぜひ、情報提供をお願いします。(悠)